国立大学図書館協会セミナー「災害と図書館」

アンケート調査結果概要報告ほか

2022.10.12　村上健治（広島大学図書館）

■１．以前からの疑問

・いくつかの大学図書館で勤務したが、それぞれ防災訓練の内容が微妙に違う。

・防災訓練の時に必ず持ち出すことになっている「重要書類」とは？・・・データ

■２．これまで（35 年ほど）に遭遇した”緊急事態”

・救急車：　数回　（自分自身が電話したことはない）

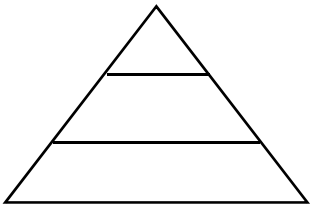
・水害・浸水・雨漏り：　数回

・地震：　２回（1995 阪神・淡路大震災、2018 大阪府北部地震）

・もしかするとボヤになったかもしれない事：　２回

・感染症：　１回（新型コロナウイルス感染症）

■３．ハインリッヒの法則



１　つの重大な事故、災害の背後には

２９　の軽微な事故・災害と

３００　のヒヤリ・ハット事例がある。

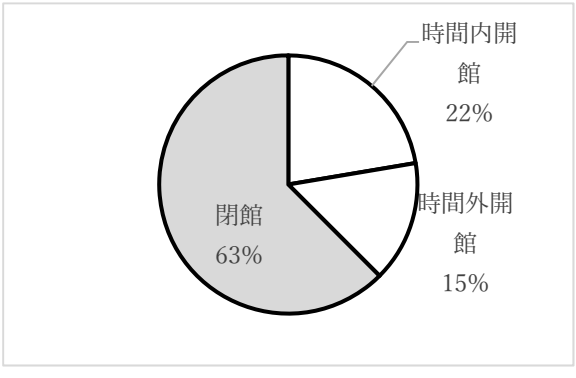
■４．災害はいつ発生する？

・広島大学図書館（中央図書館）の開館時間

授業期　平日　8：30～22：00　　土日祝　10：00～20：00

休業期　平日　8：30～17：00　　土日祝　閉館

・（2021 年度）年間 296 日開館　年間開館総時間数　3,286 時間



時間内開館	1,958 時間
時間外開館	1,328 時間
閉館	5,474 時間

※緊急事態が発生する時に全ての職員が職場で勤務しているわけではない。

■５．以前の調査との比較

・国立大学図書館協会加盟館を対象として「防災と災害時緊急対策に関するアンケート調査」を 2022.08.09-09.20 におこなった（以下の調査結果は 2022.9.20 時点のもの）。

・同様の調査は 1995 年 7 月にもおこなわれている。設問が共通するものについて、次の表を作成した。なお 1995 年調査の数字は円グラフから推定した（報告書に記載なし）。

	1995 調査		2022 調査	
回答数(回収率)	99/99(100%)		65/92(71%)	
2(2)防災訓練への参加	大学・参加	68(69%)	参加	60(92%)
	大学・不参加	26(26%)	不参加	5(8%)
	図書館・実施	17(17%)		
	図書館・未実施	82(83%)		
2(4)防災意識の啓蒙(複数回答)	①館内の会議・研修等	17(17%)	①館内の会議・研修等	14(22%)
	②防災運動等	71(72%)	②防災運動等	40(62%)
	③特にしていない	20(20%)	③マニュアルの周知	46(71%)
	④その他	5(5%)	④特にしていない	2(3%)
			⑤その他	2(3%)
2(5)時間外開館時等の防災体制	発揮できる	29(29%)	発揮できる	14(22%)
	発揮できない	19(19%)	発揮できない	14(22%)
	どちらとも言えない	47(47%)	どちらとも言えない	37(57%)
3(1)職員の責任体制	明確	62(63%)	明確	43(66%)
	不明確	18(18%)	不明確	8(12%)
	どちらとも言えない	18(18%)	どちらとも言えない	14(22%)
3(2)身体障害者への対応	十分	12(12%)	十分	4(6%)
	十分ではない	54(55%)	十分ではない	29(45%)
	どちらとも言えない	30(30%)	どちらとも言えない	32(49%)
4(1)建物・防災設備等の安全点検	日常的に実施	16(16%)	日常的に実施	16(25%)
	機会をとらえて実施	68(69%)	機会をとらえて実施	46(71%)
	実施していない	14(14%)	実施していない	2(3%)
			よくわからない	1(2%)
4(2)書架・書類庫等の対策	実施	34(34%)	実施	59(91%)
	未実施	64(65%)	未実施	4(6%)
			よくわからない	2(3%)
4(5)災害時の配管等からの漏水	恐れがある	55(56%)	恐れがある	41(63%)
	恐れはない	43(43%)	恐れはない	6(9%)
			よくわからない	18(28%)

4(5)漏水の恐れがある場合の防止策	講じている 講じていない （無回答	2/55(4%) 51/55(93%) 2/55(4%))	講じている 講じていない	7/41(17%) 34/41(83%)

■６．調査結果概要

「調査１：防災と災害時緊急対策に関するアンケート調査」※中央館に該当する館の状況

１．機関名、回答者名、問合せ先メールアドレス、機関の規模

A:８学部以上　14/20(70%)

B:7～5 学部　15/20(75%)

C:4～2 学部　13/19(68%)

D:単科・その他　23/33(70%)　計 65/92(71%)

国立大学図書館協会加盟館：　国立大学 86 館、大学共同利用機関 6 館

２．貴館における防災・安全管理体制についてお尋ねします。

（「防災」には自然災害の他に、防火（消防）や日常的な事故防止等も含みます）

（１）図書館の事業継続計画（BCP）が整備されていますか。

① 整備されている　21(32%)

② 整備に向けて検討している　19(29%)

③ 整備する予定はない　14(22%)

④ よくわからない　11(17%)

（２）過去３年間（2019 年度・2020 年度・2021 年度）に、防災（消防）訓練に参加／実施しましたか。

① 参加／実施した　60(92%)

② 参加／実施していない　5(8%)

（３）過去３年間（2019 年度・2020 年度・2021 年度）に、どのような防災（消防）訓練に参加／実施しましたか（複数回答可）。

地震	シェイクアウト	39(60%)
	対策本部設置	30(46%)
	避難誘導	36(55%)
	非常時参集	23(35%)
	安否確認	44(68%)
消防	通報	31(48%)
	避難誘導	37(57%)

	消火器の取扱い	33(51%)
	消火栓の取扱い	20(31%)
	避難器具の取扱い	16(25%)
浸水・津波	避難誘導	3(5%)
その他		9(14%)

「その他」の内容

・2019 年度(2020 年 1 月 31 日)に、体験型危機管理訓練として、地震・事故等危機的事案の発生のシナリオを事前に通知しない、ブラインド・シミュレーションの形態による、防災訓練を実施しました。
・AED を用いた救命体験訓練
・あらかじめ決められている本部要員（教育研究施設復旧班）としての対応、トランシーバー操作、避難経路の確認、本部へのチェックリスト提出訓練
・煙体験も実施。2020 年度と 2021 年度には防災訓練代替の講演会に参加。
・簡易トイレ組み立て展示
・消防（避難経路や器具の場所の確認、防災ビデオ視聴）
・防災講演会に参加した
・無線機操作訓練、発電機訓練、エレベータ扉開放訓練、建物応急危険度判定訓練研修
・大学全体で実施している防災訓練（安否確認・避難誘導・避難訓練・図書館フロアでのイベント（避難訓練 VR・防災用品展示・救命講習等あり））

（４）職員への防災意識の啓蒙をどのように図っていますか（複数回答可）

①	館内の会議・研修等で啓蒙を図っている	14(22%)
②	防災あるいは防火運動等の機会に啓蒙を図っている	40(62%)
③	防災マニュアルの作成及び職員への周知	46(71%)
④	特にしていない	2(3%)
⑤	その他	2(3%)

「その他」の内容

・2021 年度に「令和 3 年度国大図協地区協会助成事業」として、図書館の防災に関する講習会を開催しました。講演会「図書館の防災を考える：実践的危機管理訓練の有用性」 参考 URL）https://www.library.osaka-u.ac.jp/pr/kensyu/
・消防訓練時に防災意識の向上を図っている。また国立大学図書館協会近畿地区事業により防災に係る研修を不定期に実施している。(例：2021 年「図書館の防災を考える：実践的危機管理訓練の有用性」)

（５）図書館の防災体制は職員不在の時間外開館時に、その機能を発揮すると考えられますか。

① 発揮できる　14(22%)
② 発揮できない　14(22%)
③ どちらとも言えない　37(57%)

３．貴館における緊急時の体制についてお尋ねします。

（１）緊急時の職員の責任（分担）体制は明確になっていますか。

① 明確になっている　43(66%)
② 明確になっていない　8(12%)
③ どちらとも言えない　14(22%)

（２）身体障害者への緊急時の対応は十分ですか。

① 十分である　4(6%)
② 十分ではない　29(45%)
③ どちらとも言えない　32(49%)

（３）留学生への緊急時の対応は十分ですか。

① 十分である　4(6%)
② 十分ではない　29(45%)
③ どちらとも言えない　32(49%)

４．貴館における建物・防災設備・書架等の安全対策についてお尋ねします。

（１）建物の危険個所及び防災（消防、避難）設備並びに書架等備品の安全点検を実施していますか。

① 日常的に実施している　16(25%)
② 機会をとらえて実施している　46(71%)
③ 実施していない　2(3%)
④ よくわからない　1(2%)

（２）事務スペースの書架・書類庫・机等に対して防災対策をしていますか。

① 対策をしている　59(91%)
② 対策をしていない　4(6%)
③ よくわからない　2(3%)

（３）書架に対する安全対策はどのようになっていますか（複数回答可)。

①	上部連結	62(95%)
②	床固定	61(94%)
③	壁固定	57(88%)
④	傾斜棚を設置	7(11%)
⑤	感震式／手動式落下防止装置を設置	25(38%)
⑥	落下抑制テープ・シート等を貼付	19(29%)
⑦	対策していない	0(0%)
⑧	よくわからない	1(2%)

（４）集中豪雨等に備えて建物の周辺／屋上等の排水溝等の点検をしていますか

①	点検している	54(83%)
②	点検していない	8(12%)
③	よくわからない	3(5%)

（５）地震災害時に空調システムからの漏水あるいは消火システム等による図書館資料の水損等、二次災害の恐れはありませんか。

①	恐れがある	a．防止策を講じている	7(11%)
		b．防止策を講じていない	34(52%)
②	恐れはない		6(9%)
③	よくわからない		18(28%)

（６）図書館業務システム（機関リポジトリ・デジタルアーカイブ等を含む）の防災対策をしていますか。

①	対策をしている	60(92%)
②	対策をしていない	2(3%)
③	よくわからない	3(5%)

（７）（６）で「対策をしている」場合、その内容をお答えください（複数回答可)。

①	データのバックアップ作成	50(77%)
②	データの遠隔地保存	30(46%)
③	その他	12(18%)

「その他」の内容　（※先頭の数字は同じ内容の回答があった館の館数）

・(3)無停電電源装置（UPS を設置）

・(2)サーバの転倒防止措置

・(2)クラウド化
・自家発電設備を設置
・サーバが地下にあるため地震の影響が少ない
・浸水リスク低減のためサーバを 3 階に設置
・外部サーバの利用
・耐震性の高い建物内にサーバを設置
・防災対策を施した学内のデータセンターでデータを保管
・バックアップメディアを耐火金庫に保管

5．その他、図書館の防災・安全管理についてご意見等がありましたら、ご記入ください。

・過去に BCP を整備したが、見直しをしていないので、現在の有効性がわからない。
・マニュアル・分担表はあるが、担当者不在時の対応が未整備など、十分ではない。
・緊急時にマニュアル・分担表どおり動けるか不安がある。
・災害リスクが増加傾向にあるなか、幅広い構成員が集まる大学図書館にとっての防災・安全管理もさらに重要性を増している。身体障害者や留学生への緊急時対応等、今後の課題としたい。
・実際には、残留者の確認および避難誘導と二次災害の恐れを総合的に判断することは難しいと思われる。
・（設問「4(5)」の回答「③よくわからない」に関する補足）空調システムからの漏水には特に防止策を講じていないが、消火システムについては、液体窒素による消火設備を備えた貴重図書室がある。
・保安灯の設置等

「調査２：新型コロナウイルス感染症流行の影響に係る調査」※中央館以外の取組を含む

１．機関名、回答者名、問合せ先メールアドレス、機関の規模

A: 8 学部以上　　14/20(70%)
B:7～5 学部　　15/20(75%)
C:4～2 学部　　14/19(74%)
D:単科・その他　　23/33(70%)　　計 66/92(72%)
国立大学図書館協会加盟館：　国立大学 86 館、大学共同利用機関 6 館

２．新型コロナウイルス感染症流行下の図書館業務

（１）次の図書館業務の実施状況・実施予定について、該当するところをチェックしてください（例えば、「流行前から実施」しており、「流行を契機に顕著に進展」し、「収束後も実施予定」である場合には、３つともチェックしてください)。

※「回答方法」の説明が不足していたためにチェック漏れと思われるところがあったが、データの修正はしていない。

	流行前から実施=a	流行を契機に実施	流行を契機に顕著に進展	収束後も実施予定=b	未実施=ﾁｪｯｸなし	未実施率	流行前後比較 c=b/a
１）郵送貸出	6	38	3	11	22	33%	1.83
２）文献複写物の利用者への郵送	13	30	3	15	23	35%	1.15
３）電子ジャーナル・電子書籍・データベースへの自宅など学外からのアクセス	63	4	31	58	1	2%	0.92
４）電子書籍の整備（日本語）	61	4	41	57	2	3%	0.93
５）電子書籍の整備（外国語）	60	2	27	55	4	6%	0.92
６）オンデマンド教材の作成	15	30	18	38	24	36%	2.53
７）オンラインツールを活用した講習会、情報リテラシー教育、レファレンス業務	12	46	26	45	8	12%	3.75
８）オンラインイベント	3	30	12	20	32	48%	6.67
９）申請書等のウェブフォーム化	42	9	18	45	17	26%	1.07
10）チャットボットの導入	0	6	1	6	59	89%	-

11) Wi-Fi のアクセスポイント設置	62	3	11	49	3	5%	0.79
12）リモート授業／会議／面接用のスペース設置	17	23	11	32	26	39%	1.88
13）オンラインツールを活用した遠隔会議、業務打合せ	15	45	40	55	3	5%	3.67
14）オンラインツールを活用した職員研修	10	28	22	32	27	41%	3.20

（2）（1）―8）「オンラインイベント」の具体的内容をご記入ください。

（3）（2）で回答した内容を紹介する URL があればご記入ください。

34 機関から 58 事例

●講演会等（10）

・オンラインシンポジウム

https://www.library.tohoku.ac.jp/news/2020/20201223.html

・ジャーナル問題に関するセミナー

https://www.library.tohoku.ac.jp/news/2020/20210219.html

https://www.library.tohoku.ac.jp/news/2021/20210430-1.html

https://www.library.tohoku.ac.jp/news/2021/20210927.html

https://www.library.tohoku.ac.jp/news/2022/20220502.html

・トークイベント「外国語授業のその先に」、「ULiCS 座談会_海外留学編」

https://lib.kobe-u.ac.jp/libraries/21010/

・オンライン貴重資料展及び講演会

https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/about/events/onlinekichoshiryo

・学術講演会

https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/news/news21/2022021601.html

https://www.tokushima-u.ac.jp/docs/36320.html

・学術資産アーカイブ化推進室主催セミナー

https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/event/20220112

・「生と死のコーナー」関連行事講演会をオンライン配信した。

・学外有識者を招いて講演会を実施し、オンラインで配信した。

・講演会など

・国立大学図書館協会地区助成事業による講演会

●展示（９）
・企画展示のコンテンツを図書館ウェブサイト上でも鑑賞可能にした。
https://www.lib.u-ryukyu.ac.jp/info/8563/
https://www.lib.u-ryukyu.ac.jp/info/event/4964/
https://www.lib.u-ryukyu.ac.jp/info/5901/
・Web 展示
https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/library/matsumoto/find/web-exhibition.html
・デジタルアーカイブでの震災取材映像の公開
https://lib.kobe-u.ac.jp/libraries/25162/
・デジタル資料展
https://lib.kobe-u.ac.jp/support/exhibition/digital2021/
・VR 展示/電子展示：名古屋大学ホームカミングデイ附属図書館企画第 16 回 2020 および第 17 回 2021
https://www.nul.nagoya-u.ac.jp/event/index.html
・WEB 展示による所蔵資料の公開
https://www.lib.hokudai.ac.jp/northern-studies/digital-exhibitions-2/
・デジタル展示
https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/mainlib/exhibition/exh2022
・オンライン企画展
https://www.library.tohoku.ac.jp/collection/exhibit/sp/r3/index.html
・オンライン貴重資料展及び講演会
https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/about/events/onlinekichoshiryo

●読書（８）
・オンライン読書室
https://lib.kobe-u.ac.jp/libraries/20801/
・オンライン朝読書ルーム
https://lib.u-gakugei.ac.jp/mol/asadoku
・オンライン読書室
https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/guide/dokusyo.html
・おすすめの 1 冊学生コンテスト
https://nulib.hatenablog.jp/entry/2021/10/25/090000
・ブックトーク
https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/general/event/20211115
https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/general/event/20220426
・学生協働の学生によるオンライン ABD（Active Book Dialogue）

・ビブリオバトル
https://www.library.tohoku.ac.jp/news/2021/20211216.html
・ビブリオバトル

●選書（７）
・電子ブックリクエストキャンペーン
https://lib.kobe-u.ac.jp/libraries/20977/
・オンライン選書ツアー
https://nulib.hatenablog.jp/entry/2021/10/25/090000
・「オンライン学生選書ツアー」学生の視点から図書館の蔵書を選定する企画で、電子ブックプラットフォームを使ったオンラインでの選書ツアー
https://www.lib.kagoshima-u.ac.jp/ja/news/2022/7/gakuseisensho2022
・図書館資料を学生に選書してもらう「学生選書ツアー」を、近くの書店に足を運んで選書してもらう形式から、オンラインで電子ブックを選書してもらう形式に変更し実施した。
https://www.lib.kitami-it.ac.jp/?p=5747
・オンライン学生選書会
https://www.lib.shimane-u.ac.jp/new/2021102600019/
・オンライン選書ツアー他
・e-book リクエストキャンペーン（ブックハンティングの代替）

●研修（５）
・第 71 回長野県図書館大会　第 3 分科会
https://www.nakano-lib.jp/0000000498.html
・ALPS シンポジウム、セミナー、公開講座
https://alc.chiba-u.jp/ALPS/seminar.html
・令和 2 年度国立大学図書館協会東海北陸地区助成事業　研修会
https://www.flib.u-fukui.ac.jp/news/538/
・日本古典籍講習会
https://www.nijl.ac.jp/event/seminar/2022/07/kotenseki2022.html
・高知県図書館関係者のつどい（現地開催からオンラインに変更）

●情報リテラシー（５）
・文献検索講習会
https://ul.hirosaki-u.ac.jp/2022/202209012588/
・学修支援を担う大学院生や図書館職員による学修支援セミナー
https://www.lib.u-ryukyu.ac.jp/ta_onlineseminar/

・レポートの書き方に関するクイズイベント、オンラインクイズイベント「レポートの王様」実施報告（信州大学附属図書館研究, 11, 115-125, 2022）
http://hdl.handle.net/10091/0002000726
・レポート作成セミナー・相談会、各種データベース説明会
・大学院生のラーニング・アドバイザーによるイベント。「LA が筑波大生の質問にオンラインで答えてみた」（2021 年 1 月、動画公開）、「ためになる卒論・修論エピソード〜執筆作業から息抜きまで〜」（2021 年 10 月、オンライン）。いずれも、事前に質問を募り、それに対してラーニング・アドバイザーが質問に答える形で開催。
https://www.youtube.com/channel/UCK8ZZOx19VxL2WS-dJXQ-Mg
https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/sites/default/files/attach/prism_no.124.pdf

●オープンキャンパス（３）
・オープンキャンパス
・熊本大学附属図書館オープンキャンパス特設サイト「中央館バーチャル館内ツアー」
https://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/opencampus/movie.html
・オープンキャンパス
https://www.kulib.kyoto-u.ac.jp/mainlib/opencampus/opencampus2022

●図書館ツアー（３）
・図書館総合展でのオンライン見学会
2020 年度：https://www.libraryfair.jp/forum/2020/f110
2021 年度：https://libraryfair.jp/forum/2021/110
・オンライン図書館ツアー
https://www.lib.mie-u.ac.jp/lib_news/10261028.html
・館内ツアー
https://forms.gle/H9uM4Wz7PoGXJ5W17
https://forms.gle/T5KGjXHcW32ypCMBA

●その他（８）
・BLUE CLASS：トークライブ、アカデミックカフェ、ワークショップ、青空図書館、GIVE AWAY SHOP
https://www.blueclass.live/about
・English Hour　（留学生と日本人学生との英会話イベント）
https://library.kanazawa-u.ac.jp/?p=31819
・語学、進学、プログラミング、留学に関するイベント
・大学図書館で働きたい人のための図書館業務説明会

https://www.library.tohoku.ac.jp/news/2021/20211221-3.html
https://www.library.tohoku.ac.jp/news/2021/20220315.html
・空気清浄機寄贈に係る目録贈呈式
https://www.library.tohoku.ac.jp/news/2021/20210528-1.html
・図書館学生サポーターによるイベント
https://www.lib.kyutech.ac.jp/library/ja/node/1498
・学生協働のメンバー募集イベントや活動
・オンサイト利用促進 FD

（４）（１）で回答した事項以外で、感染症流行を契機として**新たに開始**した業務があれば、具体的内容をご記入ください。
（５）（４）で回答した業務内容を紹介する URL があればご記入ください。
20 機関から 23 事例

・(5)館内消毒作業　（※先頭の数字は同じ内容の回答があった館の館数）
・IC カードリーダを設置して入管管理記録を電子化。
・QR コードによる着席管理システムの運用（ただし、全学的な運用)、閲覧席の指定座席制度
・入館者情報の捕捉（感染状況に応じて、図書館入口に設置した授業出欠用端末をタッチして入館する形に変更）
・閲覧室来館予約
https://www.nijl.ac.jp/search-find/topics/post-54.html
・福井県内でオンライン受講中の県外大学生の閲覧及び学習場所の提供。
https://www.flib.u-fukui.ac.jp/news/559/
・学外者への予約貸出サービス。
・従来行っていたキャンパス間図書配送をキャンパス内にも拡大
https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/general/news/20210830
・外部者来館利用の休止期間中は、ILL 受付（相互貸借・文献複写）について、当館からの郵送料を請求に加えないかたちでの減額を行った。
https://www.nichibun.ac.jp/ja/topics/library/2020/10/09/s003/
・ILL 経費の図書館負担【学生限定】図書館にない資料の利用（ILL 文献複写・貸借）
https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/library/use/ill.html
・文献複写自宅宛郵送におけるクレジットカード決済の導入。
https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/ja/service/mailing
・360° VR 画像の公開
https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/accessibility/VR/map.html

・Web 上で館内を見て回っているような体験ができる「VR 図書館ツアー」を公開
https://current.ndl.go.jp/node/42879
・電子展示
https://lib.u-gakugei.ac.jp/news/20220331
・公式 YouTube チャンネルを開設し、図書館の使い方のガイダンスや、所蔵資料の紹介、企画展での展示資料を紹介する解説や講演会の様子を動画として配信し、非来館型のサービスを展開している
https://www.youtube.com/channel/UCaO7QlBLwiOSRIOgQhK2x3A/featured
・オンラインレファレンス
https://lib.kobe-u.ac.jp/libraries/16480/
・オンライン選書ツアー（収束後はオンサイト選書ツアーに戻す可能性もあり）名古屋工業大学図書館概要　3 ページ目「特色ある取組・トピック」
https://www.lib.nitech.ac.jp/guide/files/gaiyou.pdf
・LINE の導入
https://www.lib.kyutech.ac.jp/library/ja/node/529
・紙で配布していた「図書館だより」について、メールでの案内も開始した。

（6）（1）で回答した事項以外で、感染症流行を契機として**顕著に進展**した業務があれば、具体的内容をご記入ください。
（7）（6）で回答した業務内容を紹介する URL があればご記入ください。
8 機関から 8 事例

・学習相談や PC サポートといった相談対応のオンライン化(現在はハイブリッドで運用)。学習・研究支援ポータルサイトの公開:「オンライン学習支援ポータル (EYeL!)」として、自宅等からメディア授業を受ける学生の学習サポートを集約したポータルサイトを、2020 年 4 月に急遽作成・公開し、コロナ禍収束後も引き続き活用する。大学院生向けの「研究支援ポータル（EYRJ!)」も 2021 年 6 月より公開している。
相談対応に関するページは、EYeL!の最初のページにある「学習相談・英語相談・調べもの相談」に一覧があります。
EYeL!：https://alc.chiba-u.jp/eyr/online.html
EYRJ!：https://alc.chiba-u.jp/eyr/resjrny.html
・学生を対象とした学習支援のための情報やサービスを集約した Web ページ「学習支援ポータル」を図書館 HP 上で公開
https://www.lib.shimane-u.ac.jp/new/2021042000016/
・電子 BOOK ポータルサイトの開設
https://eds.p.ebscohost.com/eds/search/basic?vid=3&sid=e7125c09-63b2-405a-ad73-

0591f1cc8a9e%40redis
・デジタルアーカイブを活用した貴重資料の公開業務。利活用促進のため、オンラインによる市民向けの古文書講座の開催や、SNS を活用した資料紹介等も行っている。
https://shimuchi.lib.u-ryukyu.ac.jp/
・書類への押印廃止
https://www.dx.tohoku.ac.jp/introduction/
https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2020/05/press20200528-01-online.html
・オンラインオープンキャンパスなどの大学行事へのオンライン参加
https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/ja/information/20220606
・オンラインツールを利用した講演会や会議・打合せ・研修
・時間外開館アルバイトの面接・面談について、基本は対面とするが、感染拡大時はオンライン（ZOOM）でも対応した。

（８）感染症流行を契機として図書館に新たに整備した機器等があればお答えください（複数回答可）。

①	飛沫防止用衝立	64(97%)
②	アルコール消毒機	54(82%)
③	非接触式検温機	46(70%)
④	二酸化炭素濃度測定機	26(39%)
⑤	換気扇・サーキュレーター	23(35%)
⑥	空気清浄機	21(32%)
⑦	書籍除菌機	9(14%)
⑧	その他	11(17%)

・(2)IC カードリーダ　（※先頭の数字は同じ内容の回答があった館の館数）
・MOCHA（工学系研究科等を中心に開発された、東京大学発、東大生・教職員向けの接触確認・混雑度確認を目的とした情報提供サービス）の導入
https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/general/news/20210707
https://mocha.t.u-tokyo.ac.jp/
・カウンターの呼鈴
・サージカルカメラ
・セミクローズ学習ブース
・フルクローズ学習ブース
・個人用ワークブース
・加湿器
・使い捨て傘袋
・利用者用 OA クリーナー

■７．参考資料（他にも多数）

○日本図書館協会

・「みんなで考えるこんなときどうするの？：図書館における危機安全管理マニュアル作成の手引き」日本図書館協会, 2014.

・「みんなで考える図書館の地震対策：減災へつなぐ」日本図書館協会, 2012.

・「こんなときどうするの？:利用者と職員のための図書館の危機安全管理作成マニュアル」日本図書館協会, 2004.

○国公私立大学図書館協力委員会「大学図書館研究」

https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jcul/list/-char/ja

・117 巻（2021 年）小特集：災害と図書館

・116 巻（2020 年）小特集：新型コロナウィルスと図書館

・94 巻（2012 年）小特集：東日本大震災と大学図書館

・81 巻（2007 年）小特集：危機管理

・49 巻（1996 年）防災特集

○研修等

・国立国会図書館　第３２回保存フォーラム「図書館における資料防災：「その日」に備える」（2021.12.21-2022.01.17）

https://www.ndl.go.jp/jp/event/events/preservationforum32.html

・2021(R3)年度国立大学図書館協会地区協会助成事業　講演会「図書館の防災を考える：実践的危機管理訓練の有用性」（大阪大学）（2022.01.25）

https://www.library.osaka-u.ac.jp/doc/kensyu_20220125_yamamoto.pdf

・国立大学図書館協会近畿地区協会主催講演・ワークショップ「その時図書館はどう動くか？～大規模災害時における対応及び事前準備について～」（和歌山大学）（2017.09.01）

https://www.wakayama-u.ac.jp/lib/news/2018022100101/

・国立大学図書館協会第５８回総会ワークショップ「災害時における図書館の危機管理」（2011.06.16）

https://www.janul.jp/sites/default/files/h23sokaiws02.pdf

・「防災と災害時緊急対策調査研究班調査報告」（1996.07）

https://www.janul.jp/sites/default/files/56_report_199607.pdf

※資料中の URL は、2022.09.30 にアクセスを確認。